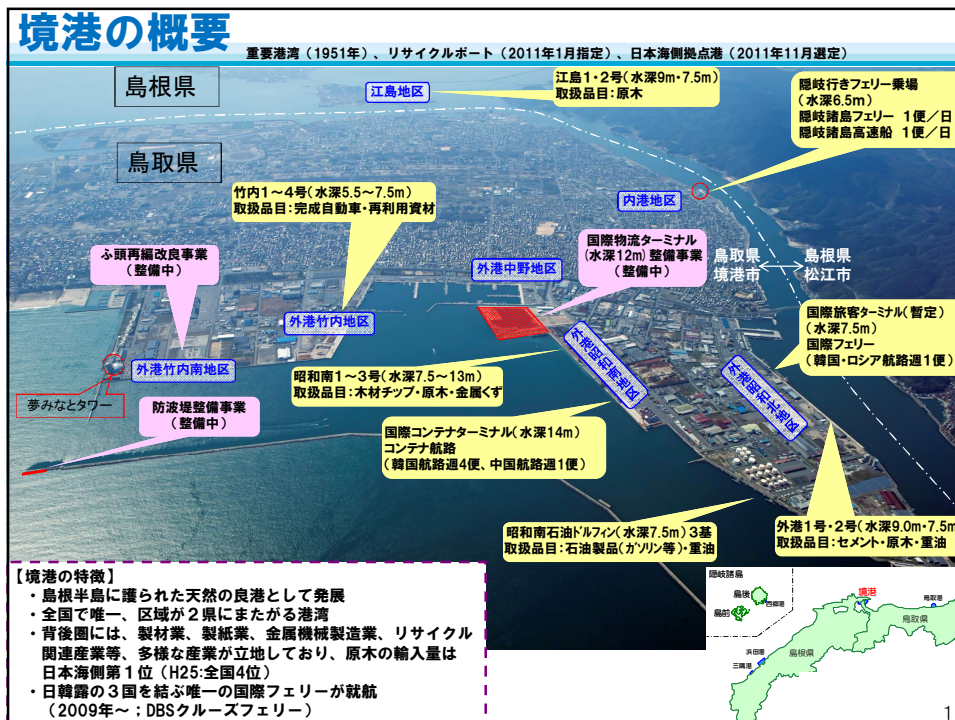


# 境港におけるプロジェクトについて

平成27年7月11日

国土交通省 中国地方整備局 境港湾・空港整備事務所  
 Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism



## 境港の課題

**【課題】**

- ②バルク貨物船舶の大型化、大水深岸壁の不足に伴う喫水調整や滞船の発生
- ③バルク貨物の増大によるふ頭用地の不足とふ頭間横持ち輸送の発生



ふ頭調整・横持ち輸送による入港

**【対応】**  
(外港中野地区) 国際物流ターミナル整備事業

**【課題】**

- ①十分な港内静穏度が確保されていないことにより、安定的な貨物の取り扱い等に支障を来している。



防波堤を越える波

**【対応】**  
(外港地区) 防波堤整備事業



(C)Yahoo Japan

**【課題】**

- ④国内海上輸送網のミッシングリンクの解消
- ⑤港湾施設の老朽化及び船舶航行の安全確保を踏まえたふ頭再編
- ③大規模地震時における貨物輸送及び離島航路の確保



国内定期フェリー・ROBO航路網

— 定期航路 —  
— 臨時航路 —

離島航路の確保

**【対応】**  
ふ頭再編改良事業

2

## 境港 外港地区 防波堤整備事業の概要

境港の主要な大型船対応岸壁のある昭和南地区などでは静穏度が不足しており年間を通した安全で効率的な荷役作業に支障が生じている。このため、防波堤を延伸して外海からの波の進入を防ぐ防波堤の整備を推進中。

**《事業概要》** ・整備施設: 防波堤(L=4,150m) (整備中)  
岸壁(-13m)等、泊地(-13m)等、埠頭用地(供用中)  
・事業期間: 昭和43年度～平成28年度



港内混入波による擾乱



防波堤

防波堤を越える波

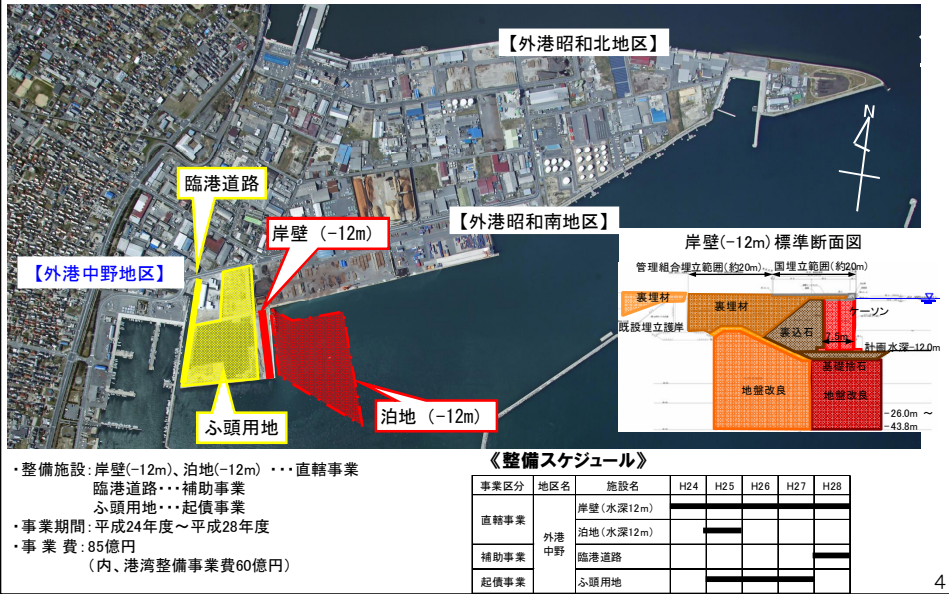
昭和南地区

- 岸壁(-7.5m)
- 岸壁(-10m)
- 岸壁(-13m)
- 岸壁(-14m)
- 石油ドルフィン(-7.5m)

3

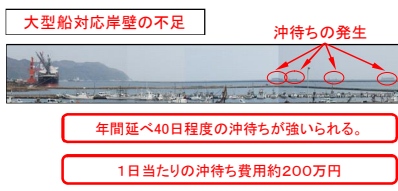
### 境港 外港中野地区 国際物流ターミナル整備事業の概要

外貨貨物(リサイクル、原木等)需要の増加、船舶の大型化に対応した取扱能力の向上を図るとともに、既存岸壁を効率的に利用できるよう再編するため、水深12mの国際物流ターミナルの整備を行う。



### 境港 外港中野地区 国際物流ターミナル整備事業の整備効果

- 現状・課題
  - ◆大型船対応岸壁の不足
    - 非効率な荷役  
沖待ち発生
  - ◆貨物の混在  
(原木とリサイクル貨物等)
    - 非効率なふ頭利用



- 対策
  - ◆国際物流ターミナル整備
    - ・不足する大型岸壁とふ頭用地の確保
  - ◆ふ頭再編
    - ・貨物の種別ごとの集約



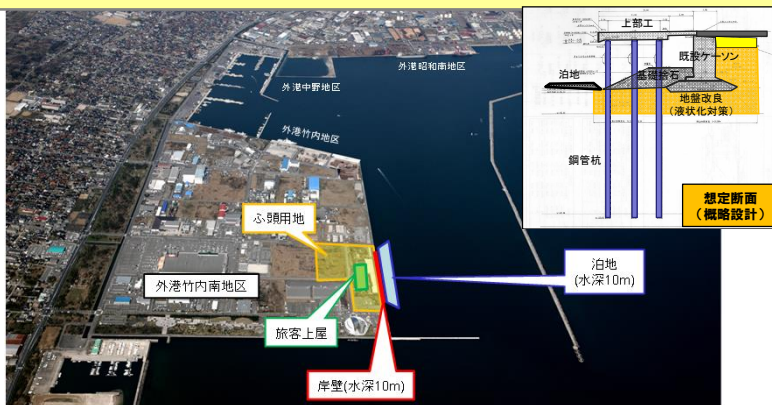
再編



- 効果
  - ◆貨物船の沖待ちが解消される
  - ◆取扱貨物の荷役効率の向上が図れる

## 境港 ふ頭再編改良事業の概要

背後に立地する企業の物流効率化を図るとともに、施設の老朽化への対応や船舶航行安全を確保するため、港全体の機能を再編し、外港竹内南地区において、内貿RORO船、国際フェリー等の機能集約化に対応した複合一貫輸送ターミナル整備を行う。



《整備スケジュール》

港	地区名	区分	施設名	H27	H28	H29	H30	H31
境港	外港竹内南地区	直轄	岸壁(水深10m、280m)					
			泊地(水深10m)					
		起債	ふ頭用地					
			旅客上屋					

- ・整備施設: 岸壁(-10m)、泊地(-10m)・・・直轄事業
- ・ふ頭用地、旅客上屋・・・起債事業
- ・事業期間: 平成27年度～平成31年度
- ・事業費: 93億円(内、港湾整備事業費58億円)

6

## 境港 ふ頭再編改良事業の整備効果

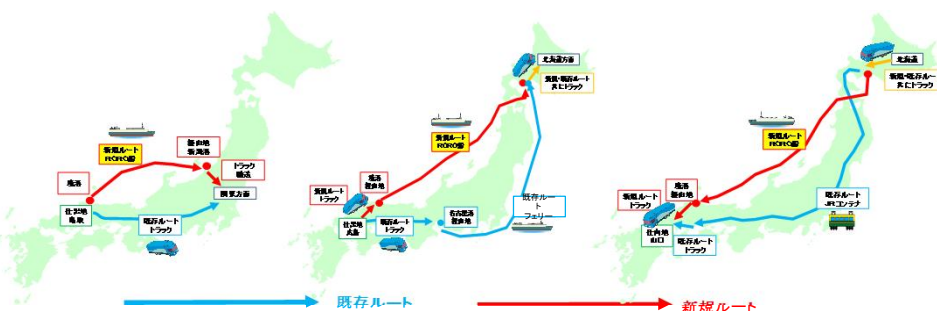
○輸送ルート転換による輸送コストの削減

国内海上輸送を用いることにより、輸送コストが削減される。

○鳥取 関東方面の例

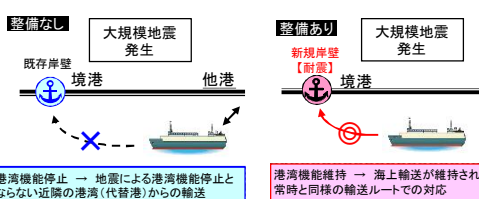
○広島 北海道方面の例

○北海道 山口の例



○震災時における輸送コストの増大回避

耐震強化岸壁を整備することにより、震災時も同施設を利用する船舶の寄港が可能となり輸送機能が維持される。



7